

未来へはばたけ



令和7年5月1日
おおたかの森小学校
学校便り 5月号



「笑顔あふれる学校」への第1歩 こどもたちの「やってみよう！」がいっぱい

校長 北野 美紀

校門の前で毎朝、こどもたちの登校を見守りながら、挨拶を交わしています。

「おはようございます！」たった一言ですが、そこから会話が広がったり、児童がパッと笑顔になったりしています。最近では、たくさんの子が、自分から「おはようございます！」と元気よく挨拶をしてくれ、こども達から笑顔と元気をもらい、とても幸せな気持ちになっています。また、生活委員会のこどもたちの挨拶運動もあり、元気な「おはようございます！」の輪が広がっていました。

校内を見渡すと、少しずつ新しい学年・クラスでの生活にも慣れ、こども達の「やってみよう！」の頑張る姿があちらこちらで見られます。ほんの一例を紹介すると、

1年生、「小学生」として、時間の区切りを意識しての校内での過ごし方、給食の配膳（特に牛乳パックの扱いに挑戦中）を頑張っています。

2年生、4月25日実施の1年生を迎える会では、1年生の1つ先輩として、会場を盛り上げ、元気な歌声を響かせてくれました。生活科の学習では、しっかりマナーを守り、学校案内に向けた活動を行っていました。

3年生、初めての外国語活動では、元気いっぱい英語で歌ったり、コミュニケーションをとったり楽しんでいます。新しく始まった学習に頑張っています。

4年生、体育専科の体育の授業では、全力で体を動かすことはもちろんですが、友だちと協力しながら競争を楽しんでいました。

5年生、学年集会での活動を始め、「高学年としての自覚」を持って、掃除や委員会活動、部活動を頑張っています。

6年生、入学式の準備、1年生のお手伝い、委員会活動、部活動など、「学校のリーダー」としての活躍は素晴らしい、みんながそれぞれの得意や役割の中で、責任を持ち頑張っています。

今後も、こどもたちの「やってみよう！」を支援していきます。

懇談会のご参加、ありがとうございました。

4月24日（木）実施の第1回学級懇談会には、たくさんの保護者の方にご出席いただき、今年度の学校及び各学年の取り組みをお知らせすることができました。お忙しい中ありがとうございました。今後ともよろしくお願ひいたします。